

# 地球温暖化対策計画書

〔 案  
変更 〕

## 1 地球温暖化対策事業者等の概要

### (1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあつては名称及び代表者又は管理者の氏名)	柳泉園組合 管理者 星野 繁
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都東久留米市下里4-3-10

### (2) 事業所の概要

事業所の名称		柳泉園組合		
事業所の所在地		東京都東久留米市下里4-3-10		
業種等	事業の業種	分類番号	Q85 Q:サービス業(他に分類されないもの) 廃棄物処理業	
		産業分類名	廃棄物処理業	
	事業所の種類	主たる用途	※部門分類	<input checked="" type="radio"/> 産業 <input type="radio"/> 業務
			<input type="radio"/> 工場 <input type="radio"/> 熱供給施設 <input type="radio"/> 上水道・下水道施設 <input checked="" type="radio"/> 廃棄物処理施設	
			<input type="radio"/> 事務所 <input type="radio"/> 商業施設 <input type="radio"/> 宿泊施設 <input type="radio"/> 教育施設	
<input type="radio"/> 医療施設 <input type="radio"/> 文化施設				
		<input type="radio"/> その他 ( )		
	建物の使用形態	<input type="checkbox"/> テナントビル等に該当		
事業の概要		都市ごみの中間処理、リサイクル		
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)		(1) テナント事業者等の名称		
		(2) テナント事業者等の名称		
		(3) テナント事業者等の名称		
敷地面積		95,327	m <sup>2</sup>	
建物の延べ面積		31,950	m <sup>2</sup>	

### (3) 担当部署

計画の担当部署	連絡先	名称	技術課
		電話番号	0424-70-1555
		ファクシミリ番号	0424-70-1559
		電子メールアドレス	info@ryusen.or.jp
公表の担当部署	連絡先	名称	総務課
		電話番号	0424-70-1555
		ファクシミリ番号	0424-70-1559
		電子メールアドレス	info@ryusen.or.jp

(4) 地球温暖化対策計画書の公表方法

公表期間		～	平成22年3月31日
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	<a href="http://www.ryusen.or.jp">http://www.ryusen.or.jp</a>
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所:	柳泉園組合 情報公開コーナー
		所在地:	東京都東久留米市下里4-3-10
		閲覧可能時間:	8:30～17:00 (土日、祝日は除く)
	<input type="checkbox"/> 冊子	冊子名:	
		入手方法:	
<input type="checkbox"/> その他			

2 計画期間

17	年度	～	21	年度
----	----	---	----	----

3 温室効果ガスの総基準排出量(工場・事業場の設備等に係るものと自動車等に係るものとの合計)

単位:t(二酸化炭素換算)

温室効果ガスの種類	CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	PFC	SF <sub>6</sub>	合計
総基準排出量	7,461		#VALUE!				#####

4 地球温暖化の対策の推進に関する基本方針等

地域における循環型社会を形成推進するうえで重要な役割を持つごみの中間処理施設として、地球環境との調和を図りながら事業活動を継続できるよう、地球温暖化対策に取り組みます。

1 事業所全体での節電の取り組み

従来より施設運用を工夫し、業務に支障のないよう配慮しながら節電に取り組んでいますが、今後もさらに工夫を重ねて継続します。

2 バイオマスエネルギーの有効利用

ごみ焼却によって発生する廃熱の有効利用として、発電を実施していますが、焼却プラントの安定稼動をよりいっそう図ることによりさらに発電量を増加させ、売電量を増やします。このことにより電力会社の排出する炭酸ガス量を減らし、結果として地球温暖化対策に貢献します。又厚生施設の熱源として使用している低圧蒸気の供給を継続し、今後も燃料を使用しません。

3 緑地の保全

植物が炭酸ガスを吸収し、地球温暖化を防ぐ効果を維持するため、緑地の維持管理を継続します。

また、旧第二工場跡地を緑地に整備します。(7,743平方メートル)

4 その他プラスチック類の焼却量削減

容器リサイクル法に対応し、今後、その他プラスチック類の焼却量を削減し、炭酸ガスの排出量を減らします。

単位:t(二酸化炭素換算)

温室効果ガスの総排出量の見込み	6,569
-----------------	-------

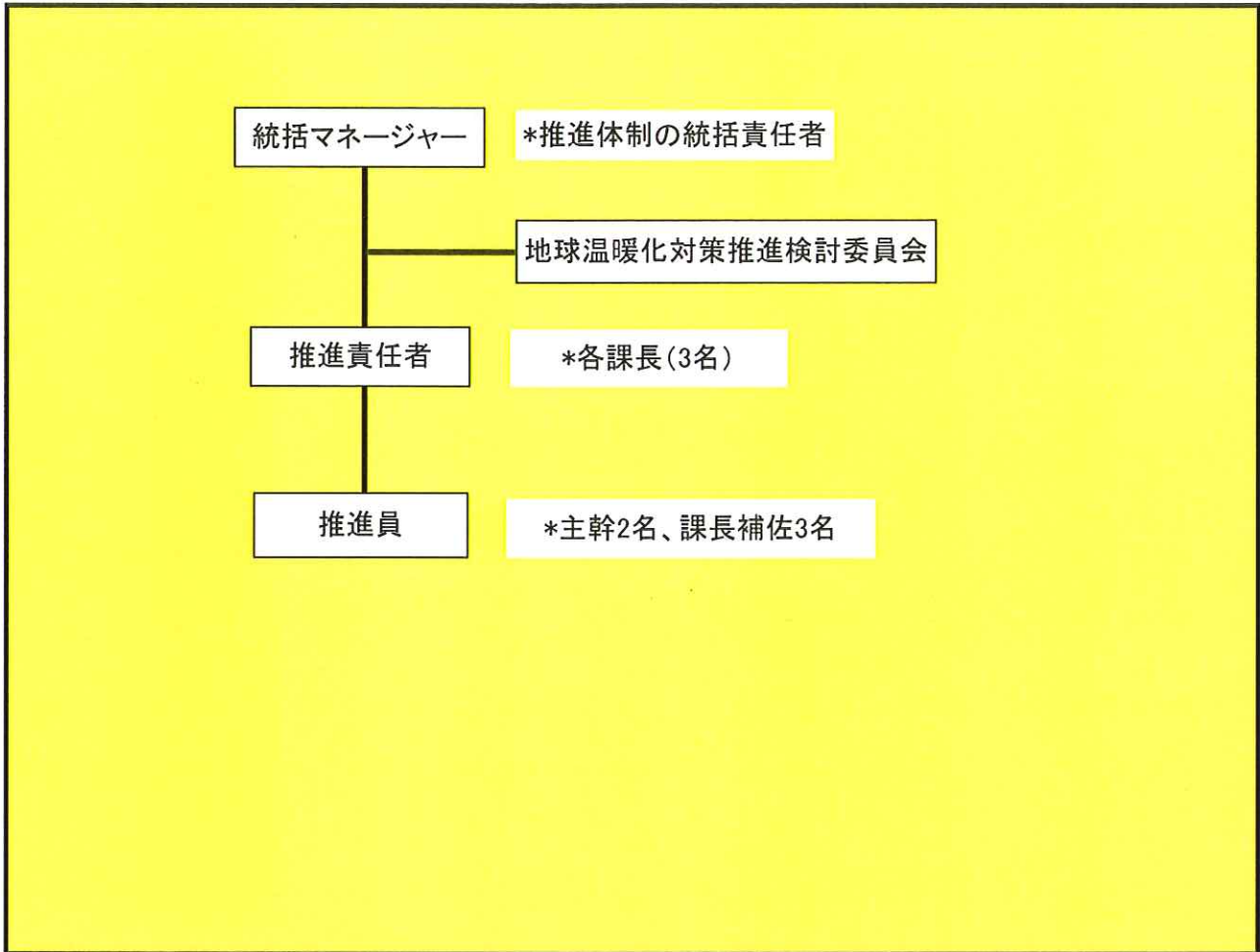
(見込みの考え方等)



その3

5 地球温暖化の対策の推進体制

(1) 推進体制



(2) 事業所における地球温暖化の対策の普及啓発・教育活動

内部の活動

・地球温暖化対策推進検討委員会を毎月開き、各課のエネルギー使用状況等をまとめたレポートを点検して活動状況を審議し、半期毎に地球温暖化対策活動を見直します。

外部への活動

・施設の操業状況、公害防止測定の結果など、環境関連情報を住民に公開します。又組合施設の公開を通じて、児童・生徒・学生の環境学習の効果及び地域と連携して地球温暖化対策も含めた環境意識を高めるよう活動します。

その4

6 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況

(1) 基準排出量

ア 基準排出量の算定方法

<input type="radio"/> 過去3か年度(基準年度)の平均	
<input type="radio"/> 特定年度の値	( )年度
<input checked="" type="radio"/> その他	算定方法:( 別紙 C 基準排出量の説明資料による )

イ 基準排出量

単位:t(二酸化炭素換算)

温室効果ガスの種類	CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	PFC	SF <sub>6</sub>	合計
基準排出量	7,413						7,413

(2) 建物の延べ面積当たりの基準排出量の状況(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たり基準排出量	232.0 kg/m <sup>2</sup> ・年
-----------------	----------------------------

7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標

(1) 目標年度

計画期間の最終年度	21 年度
-----------	-------

(2) 計画削減量(率)、目標削減量(率)等

分類	削減量	削減率
計画削減量及び計画削減率 (基本対策及び目標対策の実施によるもの)	892 t	12.0 %
うち目標削減量及び目標削減率 (目標対策の実施によるもの)	16 t	0.2 %
基準年度中に完了した削減対策のうち、目標対策に相当するものの実施による削減量及び削減率	t	%

8 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置

(1) 基本対策及び目標対策

対策No	対策の区分		対策の名称 (建物ごとに選定した場合、建物の名称も記載すること。)	対策レベル	削減効果の見込み		備考	
	区分番号	区分名称			削減量 (t)	削減率 (%)	根拠資料	対策レベルの修正 ※
1	<input checked="" type="checkbox"/>	320302 スチームトラップの安全管理	スチームトラップの清掃及び整備の実施	基本対策(運用)	802	10.81%	添付書類	<input type="checkbox"/>
2	<input checked="" type="checkbox"/>	330299 空気調和設備、換気設備に係るその他の削減	空気調和設備の更新(効率の向上)	目標対策	7	0.09%	添付書類	<input type="checkbox"/>
3	<input checked="" type="checkbox"/>	350699 変電設備に係るその他の削減	高効率(低損失)変圧器の採用	目標対策	9	0.12%	添付書類	<input type="checkbox"/>
4	<input checked="" type="checkbox"/>	380701 照明設備の運用管理	過剰照度の是正のためのランプ間引き	基本対策(運用)	14	0.18%	添付書類	<input type="checkbox"/>
5	<input checked="" type="checkbox"/>	380701 照明設備の運用管理	節電型ランプに交換	基本対策(運用)	33	0.44%	添付書類	<input type="checkbox"/>
6	<input checked="" type="checkbox"/>	380752 高輝度放電ランプ等効率の高いランプの導入	高輝度放電ランプの採用	基本対策	23	0.30%	添付書類	<input type="checkbox"/>
7	<input checked="" type="checkbox"/>	380752 高輝度放電ランプ等効率の高いランプの導入	高効率電球型蛍光ランプに交換	基本対策	4	0.05%	添付書類	<input type="checkbox"/>
8	<input type="checkbox"/>						添付書類	<input type="checkbox"/>
9	<input type="checkbox"/>						添付書類	<input type="checkbox"/>
10	<input type="checkbox"/>						添付書類	<input type="checkbox"/>
11	<input type="checkbox"/>						添付書類	<input type="checkbox"/>
12	<input type="checkbox"/>						添付書類	<input type="checkbox"/>
13	<input type="checkbox"/>						添付書類	<input type="checkbox"/>
14	<input type="checkbox"/>						添付書類	<input type="checkbox"/>
15	<input type="checkbox"/>						添付書類	<input type="checkbox"/>
計画削減量(率)					892	11.9%	※指針に掲げる「基本対策」を「目標対策」とした場合にチェックする。	
うち目標削減量(率)					16	0.2%		

(2) 基準年度中に完了した目標対策に相当する対策

対策 No	対策の区分		対策の名称 (建物ごとに選定した場合、建物の名 称も記載すること。)	削減効果の実績		備考
	区分番号	区分名称		削減量 (t)	削減率 (%)	
1	<input type="checkbox"/>					根拠資料 添付書類
2	<input type="checkbox"/>					添付書類
3	<input type="checkbox"/>					添付書類
4	<input type="checkbox"/>					添付書類
5	<input type="checkbox"/>					添付書類
6	<input type="checkbox"/>					添付書類
7	<input type="checkbox"/>					添付書類
8	<input type="checkbox"/>					添付書類
9	<input type="checkbox"/>					添付書類
10	<input type="checkbox"/>					添付書類
11	<input type="checkbox"/>					添付書類
12	<input type="checkbox"/>					添付書類
13	<input type="checkbox"/>					添付書類
14	<input type="checkbox"/>					添付書類
15	<input type="checkbox"/>					添付書類
合計						



その7

(3) 再生可能エネルギーの導入に係る措置

ア 再生可能エネルギーの導入に係る考え方

ごみの中間処理施設として焼却に伴う余熱利用を最大限行い、省エネルギーを図る。

イ 再生可能エネルギーの導入計画及び前年度末における導入実績  
(事業所内で設備導入を行うものに限る。)

再生可能エネルギーの種類(発電)	単位	実績導入量	計画導入量	概要 (導入時期、規模、方法等)
バイオマス発電	kWh	20,771,675		
	kWh			
	kWh			
計	kWh	20,771,675		

再生可能エネルギーの種類(熱利用)	単位	実績導入量	計画導入量	概要 (導入時期、規模、方法等)
バイオマス熱供給	GJ	103,569	103,569	
	GJ			
	GJ			
計	GJ	103,569	103,569	

9 事業所内で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係るその他の措置

(1) 事業所における再生可能エネルギーの環境価値の保有

種類	単位	実績導入量	計画導入量	概要 (導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

(2) その他の取組

事項	取組概要
テナント事業者等への還元のための措置	
廃棄物の削減	削減予定量 t
グリーン調達	庁内で使用する物品は可能な限りグリーン調達を行います。
物流の効率化	
その他、社員の通勤における削減対策等	

その8

10 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況等

(1) 自動車等に係る温室効果ガスの基準排出量

ア 基準排出量の算定方法

<input checked="" type="radio"/> 過去3か年度(基準年度)の平均値	( )年度
<input type="radio"/> 特定年度の値	
<input type="radio"/> その他	算定方法:( )

イ 基準排出量

単位:t(二酸化炭素換算)

温室効果ガスの種類	CO <sub>2</sub>	CH <sub>4</sub>	N <sub>2</sub> O	HFC	PFC	SF <sub>6</sub>	合計
基準排出量	48						48

(2) 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標及び措置

ア 目標年度

計画期間の最終年度	21 年度
-----------	-------

イ 自動車等に係る削減目標

省エネ運転の励行、低燃費車への切替

ウ 自動車等に係る削減対策

対策 No	対策の区分		対策の名称	対策導入率等		削減効果の見込量(t)	備考
	区分番号	区分名称		現状	目標		
1	<input checked="" type="checkbox"/>	701011:燃費基準達成車の導入	車両更新時における低燃費車への切替				リース更新時に燃料基準達成車とする。
2	<input checked="" type="checkbox"/>	701001:運転効率の改善	適正な点検・整備による自動車の性能維持(排出ガスの量燃料使用量の抑制)				単位 km すべての車両が適正な空気圧で走行することとする。
3	<input checked="" type="checkbox"/>	701043:省エネ運転、燃費改善の工夫	空ぶかし、急発進、急加速運転等の抑制				マニュアル作成等により省エネ運転のノウハウを徹底摺る。
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						
	<input type="checkbox"/>						

エ その他



その9

11 事業所外で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係る措置

事項		取組概要			
都内で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減見込量		t-CO <sub>2</sub>
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策				
	植林、緑化等	旧第二工場解体跡地を緑化、植林を行う。	導入予定量	7,743	m <sup>2</sup>
	その他				
都外で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減見込量		t-CO <sub>2</sub>
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策				
	植林、緑化等		導入予定量		m <sup>2</sup>
	その他				
上記以外で、他の事業者、消費者等の温室効果ガスの排出の抑制に寄与する取組等					

12 事業所内で計画期間前に完了した温室効果ガスの排出の抑制に係る措置(8(2)以外のもの)

事業所内で使用する電力については、バイオマス自家発電を実施して必要な電力をまかなっていますが、余剰電力は電力会社へ売却しています。平成16年度の売却量の前年度比は3%増し、又平成15年度の売却量の前年度比は29%増しとなっています。

その10

13 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の計画状況に関する自己評価

(1) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の計画状況

ア 工場・事業場の設備等に係る削減対策

「基本対策」をすべて計画化

「目標対策」を計画化

イ その他の削減対策

「自動車等に係る削減対策」を計画化

「事業所内で実施するその他の削減対策」を計画化

「事業所外で実施する削減対策」を計画化

(2) 地球温暖化対策計画書の内容に関する説明

「工場・事業場の設備等による対策」について、都が指針で掲げる「基本対策」をすべて検討し、施工可能な対策はすべて計画化した。

「工場・事業場の設備等による対策」について「目標対策」を計画化した。

上記により、本事業所は温室効果ガスの排出の抑制について積極的に計画していると自己評価する。